

知ってる? ごみ問題

せかいにほん
世界・日本

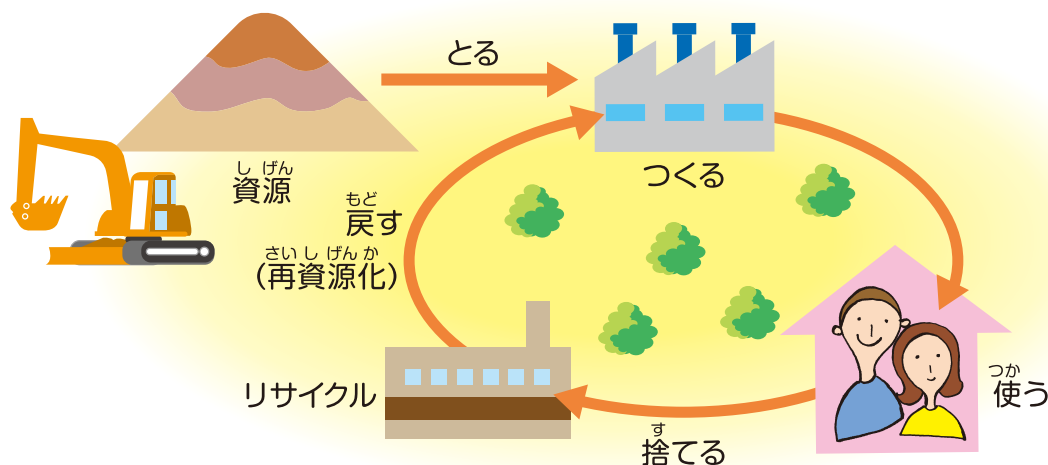


ごみって東京ドーム何杯分?

家庭やオフィスからでるごみは、1年間で約5,000万トン。これは、東京ドーム約134杯分にもなるんだ。(東京ドーム1杯は、約37.2万トン)

ごみは、焼却場で燃やされたり、埋立地に埋められるんだけど、土地のせまい日本では、ごみの処分場がもういっぱいになりそうなんだ。

また、石油や鉄などの資源が乏しい日本は、海外からいろいろなものを輸入しているんだよ。だから、できるだけ少ない資源でものをづくり、できるだけ長くものを使い、何度も再利用する「循環型社会」をつくるのが大切なんだ。



合言葉は、「3R」!

「循環型社会」を実現するのに、「3R」という大切な言葉があるんだ。これからはみんなも「3R」を意識して、生活していこう。

Reduce **ものを大切に使おう。ごみを減らそう**

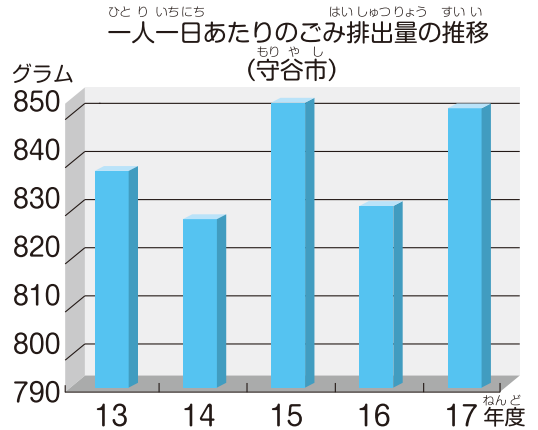
Reuse **繰り返し使おう**

Recycle **再び資源として利用しよう**



「もったいない市」を開催!

ごみの排出量が増えている守谷市(茨城県)では、再利用できる粗大ごみを希望者に無料でゆずる「もったいない市」を開催してるんだ。こうした取り組みを通して、みんなにごみを減らすことやリサイクルに対する理解を深めてもらってるんだよ。



大和情報サービス

ショッピングセンター 1

アクロスモール
新鎌ヶ谷・守谷



みんなも「エコキャップ運動」に参加しよう!

2008年からペットボトルキャップの回収を行っているんだよ。回収したキャップは、リサイクルの会社に買い取ってもらって、貧困に苦しむ世界の子どもたちを支援する団体「エコキャップ推進協会」を通じて、ワクチンが途上国へ寄付されるんだ。2010年3月までに合計約160万個のキャップを回収し、約2,000人にワクチンを届けることができたんだ。今後もこの活動を継続するから、みんなもエコキャップ運動に参加してね。



エコキャップ回収BOX

ショッピングセンター 2

沖縄アウトレットモール
あしびなー



トイレトペーパーにうまれかわる!?

ショッピングセンターで発生した白色の古紙類は、沖縄島内の紙をつくる工場にわたしているんだ。そして、トイレトペーパーに再生してもらい、ショッピングセンターで使っているんだよ。しかもこのトイレトペーパーは、古紙100%なんだ。沖縄島内で資源を循環させることって大切だよ。



トイレトペーパーに再生

次は、「どうやったらごみは減らせる?」だよ